

## ハマボウ (*Hibiscus hamabo*) の実生と挿し木の育生

本会会員の松田さんからの投稿です。

当、クラブの核(コア)は、長年にわたり携ってきた「ハマボウフウ (セリ科)」ですが、現在この湘南海岸で消滅に瀕している海浜植物が多々あります。

当会、鈴木会長や新会員の意向もあり、絶滅のおそれがある海浜植物にも対応を始めました。

中でも、明日消滅するかも知れない神奈川県が指定する**絶滅危惧種ⅠA.のハマボウ(浜朴)** :学名「*Hibiscus hamabo*」ハ  
イビスカス ハマボウ(アオイ科)」についてレポートします。

現在、県の天然記念物として三浦半島の佐島・天神島にその群生を見ることが出来ます。

**防潮樹でもあるハマボウ**は、近年第2のマングローブ(半マングローブ)として注目されています。(防潮樹・第2のマン  
グローブについては、別紙でレポートします)

ここ湘南海岸には園芸種のハマボウ (*Hibiscus hamabo*) がわずかに植えてあります。

場所は辻堂海浜公園1株、茅ヶ崎の汐見台自然生態園に数株、江の島水族館です。

当会員でもある小生と、長年辻堂地域で浜草やハマボウの育生、移植に携わってきたフローラ浜草仲間と**現在ハマボ  
ウ苗木を10ヶ所100株に移植**し、各所で開花し始めて好評です。

当地での開花は6月から9月まで、低木落葉樹の塩生植物で、開花は実生(種子)からの育生苗木で5年、挿し木苗木  
の場合は3～4年で花が咲きます。

今回のレポートはハマボウの以下の内容についてご報告します。

**A.種蒔きから開花までとB.挿し木で開花までの育生記録** 2014～2016年

挿し木で**初めて開花した**2016年度のハマボウの写真

湘南の**地域に移植した**ハマボウの場所の様子 辻堂地区の小中学校5校

次回は育生に難しかったバラ科の「**ハマナス**(*Rosa rugosa* ローズ ルゴース)」の育生レポートをお届けしたいです。

以上

注)本ニュースレターでは、松田さんからの寄稿文の内、上記 のハマボウ (*Hibiscus hamabo*) の育生記録 2014～2016 年についてのみ次頁に掲載しました。 と につきまし  
ては、以下の当会ホームページをご覧ください。

湘南みちくさクラブ HP: <http://shonanmichikusakurabu.web.fc2.com/>

1  
2  
3  
4  
5  
6  
7  
8



初開花- 2015. 8. 2 (2014/3挿木)



←と同朴 2年目の開花 2016.7.10 当日5ヶ咲く



↑ ハマボウ詳細

2年目開花 6/14~計18ヶ咲く

9  
10  
11  
12  
13  
14  
15  
16  
17  
18  
19  
20  
21  
22  
23  
24  
25  
26  
27  
28  
29  
30  
31  
32  
33  
34  
35  
36  
37  
38  
39  
40  
41  
42  
43  
44  
45  
46  
47  
48  
49  
50  
51  
52  
53

**A. 実生**



2015. 7. 15 発芽60日目



2015. 8. 19 75日目



2015. 9. 28 115日目



2015. 8. 30 鉢に植え替  
2016.07.25現在開花ナシ

**B. 挿し木**



2015. 4. 9 30日目



2015. 5. 9 60日目



2016. 5. 5 1年後



2016. 7. 17